

千葉県歴史関係雑誌記事索引

千葉県立中央図書館「千葉県資料室」所蔵の雑誌から、目次情報を採録したデータベースです。



千葉県関係新聞・雑誌記事索引

千葉日報の1987年（昭和62年）1月から現在までの記事を検索することが出来ます。



ようこそ千葉県資料室へ 2

菜の花ライブラリーをみる



『しらすのやぶやわたのつかい』 月岡米次郎画 明治14年(1881)

～千葉県を知る旅に出かけませんか～

千葉県立図書館のホームページにあるこの小さな窓をのぞいてみると・・・見えるのは、千葉県の過去と現在・・・

江戸時代の資料が見える

どんな地図があるのかな？

千葉県に関する新聞記事を探す



千葉県にちなんだ錦絵を楽しむ

歴史に関する論文を雑誌から探す

菜の花ライブラリーは、千葉県関係のデータベースや画像などの一括検索ができる電子図書館です。

千葉県立中央図書館 千葉市中央区市場町1-1-1
Tel 043-222-0116
<http://www.library.pref.chiba.lg.jp/>

千葉県関係人名索引



郡誌、市町村史等の中から人名、生没年、業績を抽出した人名索引データベースです。千葉県の十二郡誌のほか、東総地域、長生郡市の市町村史掲載の人名を横断的に検索できます。

千葉県域の地勢図・地形図の所蔵



25000分の1の地形図や、住宅地図の所蔵状況が分かります。

千葉県デジタルアーカイブ

錦絵や絵地図、古文書など、江戸時代から明治時代前期にかけて発行された貴重書を公開しています。

『房総ひざ久利毛（方言修行金草鞋）』

(ほうそうひざくりげ(むだしゅぎょうかねのわらじ))

十返舎一九著, 歌川 國兼画

文政10年(1827)

俗に『房総ひざ久利毛』と呼ばれていますが、正しくは『方言修行金草鞋(むだしゅぎょうかねのわらじ)十七編』、内題『小湊参詣金草鞋』であり、『東海道中膝栗毛』とは別の作品です。絵を主眼にした紀行文で、翻刻及び解題された『十返舎一九の房総道中記』(鶴岡節雄校注 多田屋 昭和54年)が刊行されています。



『仮名読八犬伝』 (かなよみはっけんでん)

為永春水(2代目)作 鳳簫菴琴童、

假名垣魯文抄録 一勇齋國芳(歌川国芳)、

一恵齋芳幾(落合芳幾)画

弘化5年(1848)~慶応2年(1866)

「南総里見八犬伝」の絵入、平仮名化された草双紙です。為永春水、鳳簫菴琴童、假名垣魯文と書き継がれ、絵も歌川国芳から落合芳幾に、版元も溪文堂から菊寿堂に引き継がれ慶応2年に30編を刊行して完結しました。



『上総国輿地全図』 (かずさのくによちぜんず)

鶴峯戊申著 塚田為徳図

菊屋幸三郎刊 (江戸末期?)

上総国各郡の概要や神社・仏閣の一覧のほか物産や、ゆかりの人物一覧等も記されています。鶴峯戊申(1788~1859)は和漢洋に通ずる窮理学者です。



錦絵ってどんなもの?

浮世絵は、日本文化の代表的なものとしてよく知られている版画ですが、これを多色刷りにしたものを錦絵と呼んでいます。



橋本貞秀画

(玉蘭斎貞秀)

版画3枚綴

『銚子口大漁満祝いの図』

(ちょうしぐちたいりょうまいわいのず)

弘化4年(1847)~嘉永5年(1852)

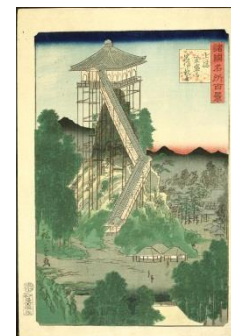
貞秀は幕末の絵師の重鎮です。風景画については、ほとんど日本中におよぶ広い地域を歩き、各地で独特の風景鳥瞰図を描いています。銚子のにぎわいがよくわかる一枚です。

[他にもこんな錦絵が・・・]



『上総笠森寺岩作り観音』

歌川広重(2代目)画



『成田山花園より東和田村の望景』

柳玉英画